

デジタル改革共創プラットフォームとは?

地方公共団体と政府機関の職員であれば誰でも参加することができる、ビジネスチャットツールのSlackを活用した「直接対話型」のプラットフォームです。

誰でも投稿OK

誰もが自由に課題やアイディアを投稿でき、Slackを使って小さな悩みもちょっとした疑問も聞けます。



簡単に皆と情報共有ができます!

同じ規模の自治体担当者と 意見交換や情報交換が可能。 進め方の相談、知見を得ら れます。



約140のチャンネルがあります

all→全体的なこと。Pj→施 策に関すること。都道府県 別など様々チャンネルがあ ります。自分に合った話題 が見つけられます。



他の利用者と協力できます!

国からの通知に関する意見 交換も行われており、かみ 砕かれた情報を受け取るこ とができます。



1,495の地方公共団体から 約12,500人が参加 (R7.10時点)

LGWAN環境でも利用ができます



共創プラットフォームへの参加登録は デジタル庁のWebサイトから

https://www.digital.go.jp/get-involved/co-creation-platform





https://digital-agency-news.digital.go.jp

デジタル庁ニュースでも紹介しています。 キーワードから #共創プラットフォーム をチェック!